

北朝鮮の核実験強行に抗議する

2006年10月9日 日本共産党幹部会委員長 志位和夫

一、北朝鮮政府は、9日、核実験を強行した。これは、国連安保理決議、安保理議長声明などが、世界とアジアの平和と安定への脅威として、一致して反対した国際社会の意思を無視したものである。また、六カ国協議や日朝平壤宣言などの国際取り決めを蹂躪する暴挙である。わが党は、これにきびしく抗議する。

一、わが党は、北朝鮮政府にたいし、核兵器および核兵器開発計画を放棄すること、即時・無条件で六カ国協議に復帰することを強くもとめる。

国際社会がこの事態にさいして、一致協力して対応し、問題の平和的・外交的解決という立場を堅持してのぞむことが大切であるとする。



| [JCP TOP](#) | [サイトマップ](#) | [「しんぶん赤旗」](#) | [著作権](#) | [リンクについて](#) | [メールの扱いについて](#) |

(c) 日本共産党中央委員会
151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358 Mail info@jcp.or.jp